



Project Room オープン、事務所移転のお知らせ

株式会社 Little Barrel は 2014 年 12 月に立ち上げまして、今年でちょうど 3 周年を迎えます。
このたび、弊社は JR 大森駅徒歩 3 分の場所に新事務所を移転致しました。
移転に伴いまして、小さなスペースではありますがプロジェクトルームを設け、以下のとおりアーティストの作品紹介も行っております。
2018 年 1 月からは、展覧会連続企画で「あの小説のなかで集まろう」を開催いたします。
「物語」にまつわるさまざまな考察と、アーティストとの対話をもとに考えながら進める展覧会の連続企画で今後も継続する予定です。2018 年 1 月～5 月までに 4 名のアーティストを個展で紹介いたします。

心機一転しまして、展覧会やイベントのコーディネート、企画等の事業により一層邁進致します。
今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社 Little Barrel 水田紗弥子

Group Show #1: Project Room

会期：2017 年 11 月 28 日（火）～ 12 月 17 日（日）

参加アーティスト：秋山幸、玉山拓郎、橋本晶子、大洲大作

Miyuki Akiyama, Takuro Tamayama, Akiko Hashimoto, Daisaku Oozu

開室時間：12:00～19:00 日月火水 オープン（木金土 休）

※開室時間以外にご来場の際は事前にご連絡下さい。

※会期中に参加アーティストの大洲大作が以下の展覧会に参加しています。合わせてご覧ください。

「写真+列車=映画 市川平 大洲大作 瀬尾俊三」～12 月 3 日（日）14:00～20:00 木金土日オープン 会場：カマタ_ソーコ

あの小説のなかで集まろう

Gather up in the story

1：2018 年 1 月 14 日（日）～ 1 月 31 日（水）秋山 幸

2：2018 年 2 月 11 日（日）～ 2 月 28 日（水）玉山拓郎

3：2018 年 3 月 11 日（日）～ 3 月 28 日（水）橋本晶子

4：2018 年 4 月 15 日（日）～ 5 月 5 日（土）大洲大作 ※5 月 3 日～5 日は開室します。

開室時間：12:00～19:00 日月火水 オープン（木金土 休）

新事務所、会場住所

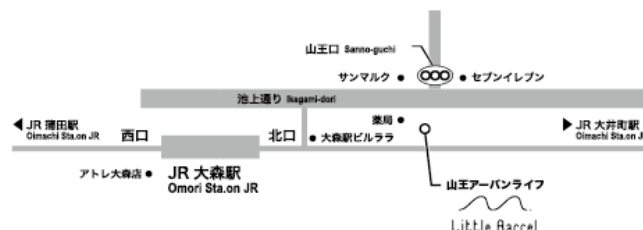
143-0023

大田区山王 2-1-8 山王アーバンライフ 1018

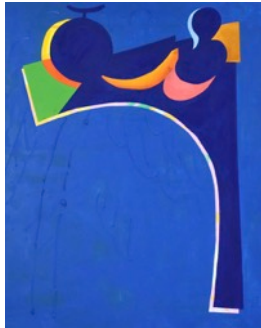
JR 大森駅北口より徒歩 3 分

080-1106-9936

www.littlebarrel.net



参加アーティストプロフィール



朝食のフルーツ
2017、162 × 130 cm
キャンバスに油彩

秋山 幸 / Miyuki Akiyama

1980 年岡山県生まれ。2006 年 武蔵野美術大学大学院美術専攻油絵コース修了。旅行や日常など特定の誰かの記録や残骸を、図形や模様など組み合わせ絵画制作を行っている

主な個展に 2016 年「テーブルの上、バナナ」switch point (東京)、2014 年「密林の絨毯」JIKKA (東京)、2013 年「project N 52 / 秋山幸展」東京オペラシティアートギャラリー4F コリドール、2013 年「すみっこのはしのよそ」gFAL/武蔵野美術大学内、油絵研究室主催ギャラリー (東京) 2011 年「透明アンブレラ」奈義町現代美術館ギャラリー (岡山) など。主なグループ展に、2015 年 hanage 企画「セメントと手紙」LOOP HOLE (東京) 2013 年「ダイチュウショー -最近の抽象-」府中市美術館市民ギャラリー (東京) などがある。



Pole Ball's Landing Life
2017、映像 (17' 02")

玉山拓郎 / Takuro Tamayama

1990 年岐阜県生まれ。2015 年 東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻油画研究分野修了。主な個展に 2017 年「Pole Ball's Landing Life」シャトー2F (東京) / 愛知県立芸術大学サテライトギャラリー、2015 年「I WANT TO TELL YOU HOW MUCH I LOVE YOU」switch point (東京)、2014 年「Watering」Alainistheonlyone、「the painting of the painter painting a painting」実家 JIKKA (東京) など。主なグループ展に、2016 年「パノラマ庭園 - 動的生態系にするす -」MAT Nagoya (愛知)、「さつ

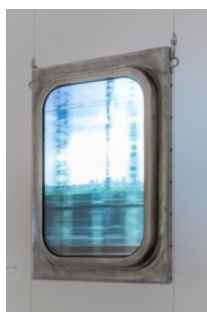
ぽろアースステージ 2016 - それぞれの時間 -」札幌駅前通り地下広場 (北海道)、「Ride on the Dolphin's Back Stand on the Dolphin's Back」mime (東京)、2015 年「TERATOTERA FESTIVAL 2015 - SPROUT -」三鷹駅周辺 (東京) などがある。



VIEW
2017、310 × 230mm、アルシュ紙に鉛筆

橋本晶子 / Akiko Hashimoto

1988 年生まれ。2015 年武蔵野美術大学大学院修士課程修了。これまでの個展に 2016 年「call if you notice. - 気づいたら電話して -」gallery blanka (愛知)、グループ展に 2016 年「ART NOVA100」(北京)、「アートアワードトーキョー丸の内 2015」丸ビル、2014 年「東京サンパウロ - 表現の両極 -」アフロブラジル美術館 (ブラジル)、受賞歴に「ART IN THE OFFICE2017」、「シェル美術賞 2014」木ノ下智恵子審査員賞などがある。



光のシークエンス - Trans/Lines
2017、600x450x150mm
東北新幹線の車窓とその写真 (映像)

大洲大作 / Daisaku Oozu

1973 年 大阪市生まれ。1994-95 年 大阪国際写真センター (現、IMI/グローバル映像大学) にて写真を学ぶ。1997 年 龍谷大学文学部 哲学科卒業。列車などの車窓にうつろい滲む、営為をうつす光そして影を掬い上げる《光のシークエンス》また《Afterglow》などを制作。近年は特に実際の「車窓」に材を取ったインスタレーションを展開している。主な展覧会に、2017 年「写真+列車=映画」市川平 大洲大作 瀬尾俊三「カマタソーコ」にて開催中、「ラブラブショー2」青森県立美術館、「石の街うつつのみや/大洲大作・写真の仕事 - 石の街」宇都宮美術館、2016 年「さいたまトリエンナーレ 2016」、「Afterglow」POETIC SCAPE (東京)、2013 年「PANORAMIC WINDOW / 光のシークエンス」サイギャラリー (大阪)、2012-13 年「東京ステーションギャラリー開館記念企画展 始発電車を待ちながら」などがある。

<http://www.oozu.info>